



新年を迎え、学校生活もいよいよまとめの時期に入ります。後期後半がスタートし、子どもたちの元気な挨拶や笑顔が溢れ、一気に活気が戻ってきました。学校では、「あいさつができる子」を育てたいと考えています。「おはよう さよなら」だけでなく、「ありがとう ごめんなさい」と、言葉で表現できることは、社会で必要なことです。12月は、集会・運営委員会が、歌とダンスで楽しく「あいさつの歌」を下級生に伝える活動を行いました。子どもたちが主体となる活動を今後も行っていきます。

また、一年のスタートは気持ちを新たに、「今年はこんな自分になりたい」という目標をもち、そのためには、何をしたらよいか考える良い機会になります。その気持ちを大切にしたいです。そして、保護者、地域、学校が、子どもたちのよりよい成長のための伴走者でありたいと考えます。

今後も学校生活の充実に努めていきたいと思えます。今年も、ご協力の程よろしくお願いたします。



みなとちゃんがリニューアルしました。



あいさつの歌の振り付けを集会・運営委員が教えています。



チューリップの球根を植えました。

人権について考えよう

12月12日(火)は、4年生が、人権擁護委員の方を講師にお迎えし、人権教室を行いました。いじめという行為を例に登場人物の気持ちを考えました。学習を通して「人権」について考えて生活することの大切さを学ぶことができました。



神敷台消防署見学

12月14日(木)は、3年生が社会科の学習で、消防署の見学を行いました。消防車(タンク車、ポンプ車、指揮車)、救急車などを見せていただいたり、消防の仕事について詳しくお話を聞いたりしました。放水体験も行いました。驚きや発見がたくさんあり、大切なことをしっかりと学ぶことができましたようです。



わくわく昔遊びの会

12月19日(火)は、1年生が生活科の学習で昔遊びを行いました。地域の皆様を講師にお迎えして、けん玉、コマ回し、竹ぼっくり、おはじき、お手玉、あやとりを教えていただきました。交流を通して昔遊びをする経験は、子どもたちにとって、とても貴重な学びとなりました。お力添えいただきました皆様、大変ありがとうございました。



* 第3回学校運営協議会が行われました。*

12月7日(木)に、第3回学校運営協議会が行われました。学校から150周年記念事業や、オータムフェスティバルの様子を伝えたり、委員長から市コミュニティ・スクールの研修会の報告があったりしました。